

## 文部科学大臣表彰を受賞

がんばってる 布野中学校!

布野中学校は『第13回キャリア教育優良学校』として文部科学大臣表彰を受けました。キャリア教育は、学校教育の中で社会的・職業的自立に向けて、必要な能力や態度を身に付けることを目的に行われています。その普及推進のため平成18年度から文部科学省が全国の教育委員会、学校、PTA団体等の取り組みを表彰しています。

中学校の部では全国で34校の受賞がありましたが、広島県からは布野中学校1校のみが表彰されました。授賞理由は次の2つです。

(1) 布野の魅力である銀山街道を広くPRし人々を呼び込むことに挑みました。その過程で地域の協力企業や施設への訪問を通して、仕事内容や働く際の視点について理解を広げました。

(2) 昔話『稲生物怪録』に登場する三井権八が布野出身の力士で



生徒が製作した銀山街道の冊子と物の怪の絵本

あることから妖怪伝説を学び、劇化や絵本製作でその魅力を発信しました。その過程で布野の歴史や魅力に気づき、自分への自信を高めました。

池田校長は「資料づくりや現地調査などでは地域の皆様に大変お世話になりました。今後も、地域に価値ある学校づくりを目指して参ります。」とお話してくださいました。



調査した資料を検討する2年生

あの木の箱の上には  
小さな、小さな虫がいる  
あの小さな、小さな虫は  
小さな自分の体を伸ばしたり、縮ませたりしながら  
一生懸命、前に進んでいる  
どんなに小さな虫でも  
自分のやりたい事については  
とつても誠実で  
その夢をあきらめない  
大きい虫も小さい虫も生きようと  
する力って結局、同じくらい  
存在感は違ってもみんな、同じように  
命をもっている

みんなひとつずつもっている  
その命をどう使うかで  
それぞれ人生が変わってくる  
虫ってすごい  
自分の夢を追いかけて命もかけて  
ただ真つすぐ進んでく  
人間は一回自分の夢を失うけど  
また同じ夢の所へもどってくる  
たくさん寄り道するけれど  
それが人間の生き方であって  
失敗でもなんでもない  
生きてるってすごいことなんだ

### 生命力

布野中1年 滝野口 優羽



### 滝野口さん 鈴木三重吉賞で特選

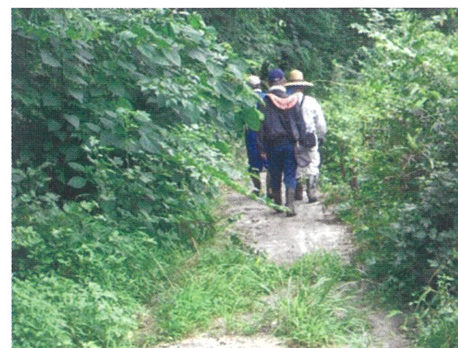
中国新聞社が主催する「第72回鈴木三重吉賞」で、布野中学校1年生の滝野口優羽さん(大伴地区)が詩の部で特選を受賞されました。  
この賞は広島市出身の児童文学作家・鈴木三重吉にちなみ、中国地方の小中学生を対象に作文と詩を募集するもので、滝野口さんは3、559作品の中から特選(7作品)に選ばれました。

## 銀山街道整備事業への取り組み

～上布野自治会の活動～

上布野自治会では、中村地区の市道野谷線から仏ヶ峠(瀬戸地区)まで約3kmの銀山街道整備へ取り組まれています。この区間は一般の利用が少ないこともあり、路面の著しい洗堀や倒木が放置されたままで、枝や雑草が繁茂し道路が分からないような状況でした。

そこで「魅力ある街道の区間に」との想いから、昨年8月から11月まで計5回にわたって自治会役員や地域住民など延べ39名が参加して沿線の草刈り、路面の真



雑草や枝で覆われる道の確認作業



路面も整備され自動車を通れるようになった銀山街道(野谷～仏ヶ峠間)

砂土敷設、側溝や横断溝の設置、ヒューム管理設などを行いました。

また整備にあたっては、工事業者の守岡林産によるボランティアでの重機作業、藤原産業からヒューム管の寄贈、山本巴さんから真砂土やヒノキの資材提供をしていただくなど多くの方の協力がありました。

上布野自治会長は「まだ全線を完全に整備はできていませんが、布野の貴重な史跡として活かせるよう引き続き取り組んでいきたい。」と話されました。

### 夢街道ルネサンス地区 「銀山街道 室宿～布野宿」

石見大森銀山(島根県大田町)から尾道へ抜ける銀山街道。その中で、布野町内の街道部分について平成29年に国道交通省により認定を受けています。



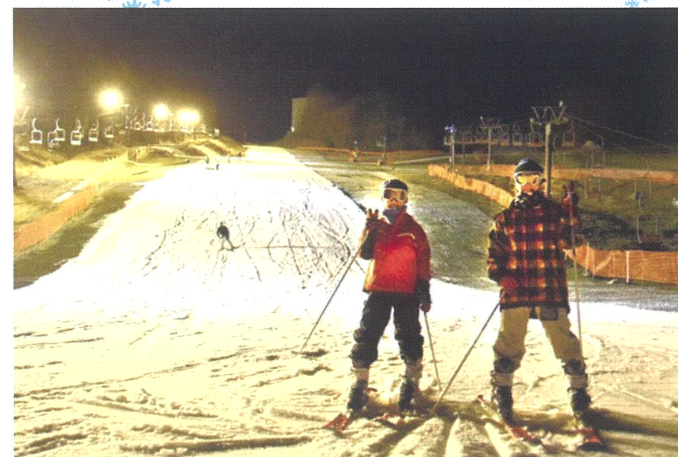
路面水を処理するためのヒューム管の埋設

1月25日(土)三次市体育協会布野支部が主催して、琴引フォレストパークスキー場で開催されました。

このスキー交流会は、子どもたちのスキーをする機会の確保や、スキーやスノーボードなどをおとした幅広い交流を行うために、毎年開催されています。

今年はいつにない暖冬のため、自然雪がない状態のゲレンデでしたが、人工雪で整備されたナイターコースでは、町内外から集まった28人の親子連れや友だち仲間が楽しんでおられました。

### 布野町スキー交流会



人工雪ゲレンデでナイタースキーを楽しむ参加者